

資源を

発掘エコネコル

希少な金属を研究している、希少な会社…なわけ。

「もったいないを究める」技術が、この会社の理念なの。
世の中のあらゆる産業廃棄物からとことろ取り出そうだから。
うちのおばあちゃんと似たようなこと言う。
もったいない、残さない。
おばあちゃん子、頑張り！



ワンストップサービスで一括処分



※特別管理廃棄物収集運搬業許可

静岡県・山梨県・長野県・神奈川県・群馬県・愛知県・鳥取県

サービスマリット

- ・コンプライアンス順守(エンビプロHD東証一部上場企業)
- ・機器類の撤去から対応可能。大型トランス撤去も対応可能。
- ・処分場2カ所(2019年6月時点)との協力体制。スピード対応。

お問い合わせ先 営業部菊田大樹 携帯090-4869-0811 h-kikutata@econecol.co.jp

economy & ecology 事業宣言

Economy + Ecology = eCONECOL

eCONECOL社の社名には、2つのECOが入っています。ひとつ目のECOはEconomy（経済）、ふたつ目のECOはEcology（環境）です。

今までは「経済」と「環境」が背反するものとされてきました。つまり、経済が高度に発展して過度な便利さや快適性を人々が求めることにより、自然環境や生活者とのバランスが崩れてしまうということです。その結果として多くの“不都合な真実”が私たちの前に現れています。人類は今現実を直視し、その解決に向けた真剣な対応を迫られています。

ECONECOL社は現在の福祉を「経済」、次世代の福祉を「環境」と位置づけ、それらを両立させるE & E事業を次々と創業し、「持続可能な社会の実現」に貢献していきます。高い理想をうちふところ深く抱き、「先端的ローテクノロジー」を駆使してリサイクル経済の最前線を拓きつづけます。これを「RECYCLING INNOVATOR」というキャッチフレーズで表し、企業メッセージとして発信していきます。

RecyclingInnovator

ごあいさつ

弊社は1950年に佐野マルカ商店として創業しました。創業以来長きに渡り金属資源を中心に扱うリサイクル業として歩んでまいりました。現在は鉄・非鉄・貴金属・レアメタル・プラスチック原料・プラスチック燃料等、様々な原料のリサイクル加工を行い製品として販売しています。

これまでエコネコルはリサイクルを推進する世の中の追い風に乗ってお陰様で規模も拡大してきました。しかしながらリサイクル業界を取り巻く環境は変化しています。その変化に順応する事が会社の継続の条件でありましたが、これからはその変化を先取り出来る事が生き残る条件であると強く感じています。

日本経済の成熟によりリサイクル業界も発展から淘汰集約の時代に入っています。その中で社会から本当に必要とされる事業内容に変革する事が私の使命であります。

現在まで築き上げてきた独自のリサイクルシステムを更に追求することで、新たな商材の開発や製品の付加価値向上を目標に掲げて資源循環の一翼を担う会社を目指してまいります。また同時にリサイクル業のグローバル化の傾向は今後も更に進んでいく事が予想されています。アジア全体をマーケットして捉えた時には今後も大きな発展の可能性があり、その需要を取り込む為に海外への進出も視野に入れ、積極的な営業展開を行ってまいります。

創業者から引き継いだ企業理念を念頭に創業精神を忘れることなく国内でのリサイクルシステムの独自性の強化とグローバル企業としての海外展開を目指し、この事業を通して『経済と環境が両立した持続可能な社会の実現に貢献する』と言うグループの目的に向かい努力を惜しまずに社業に尽くす所存です。

今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

佐野文勝

沿革

- 昭和 25年 3月 静岡県富士宮市淀川に当社の前身である佐野マルカ商店（現：株式会社エコネコル）を創業
- 昭和 53年 7月 資本金2,000万円で株式会社佐野マルカ商店に改組
- 平成 元年 1月 静岡県富士宮市山宮に本社を移転
- 平成 4年 8月 貿易事業を開始
- 平成 4年 10月 本社工場に大型シュレッダー設備を導入
- 平成 7年 7月 田子の浦港に鉄スクラップヤード開設
- 平成 10年 12月 ISO14001の認証を取得
- 平成 12年 7月 株式会社佐野マルカに商号を変更
- 平成 13年 7月 R P F工場（固形燃料製造工場）設置
- 平成 16年 7月 湿式比重選別設備を導入
- 平成 16年 11月 自動車リサイクル法A S R（自動車シュレッダーダスト）再資源化施設として大臣認定を取得
- 平成 18年 7月 「シュレッダーダストの処理方法及びその設備」に関する特許取得
千葉県船橋市に鉄スクラップヤード開設
- 平成 19年 2月 OHSAS18001の認証を取得
- 平成 19年 7月 株式会社エコネコルに商号を変更
- 平成 21年 10月 ASR(自動車シュレッダーダスト)再資源化による排出ダストの削減」について資源循環技術・システム表彰 財団法人クリーン・ジャパン・センター会長賞受賞
- 平成 22年 5月 純粋持株会社移行のため株式会社エコネコル・ホールディングス(現エンビプロ・ホールディングス)を富士宮市に設立
- 平成 22年 7月 吸収合併により、子会社(株)クロダリサイクル、(株)オイコス)及び持分法適用会社(株)アビツ、(株)富士エコサイクル)の株式を株式会社エンビプロ・ホールディングスへ移転
- 平成 24年 4月 清水港にスクラップヤード・加工工場を開設
- 平成 25年 3月 浜松工場を開設（株式会社オイコスを吸収合併）
- 平成 25年 4月 ISO9001の認証を取得
- 平成 25年 8月 小型家電リサイクル法に基づく大臣認定を取得
- 平成 25年 11月 東京都港区西新橋に東京営業所を開設
- 平成 27年 2月 ベトナム・ホーチミンにベトナム駐在事務所を開設
- 平成 27年 7月 「エスパルスエコチャレンジ 資源回収プロジェクトもったいないBOX」を開始
- 平成 28年 3月 バイオマス発電燃料（PKS）の輸入販売を開始
- 平成 29年 7月 愛知県名古屋市に子会社株式会社プラ2プラ設立

動産買取 処分ワンストップサービス

生産設備やオフィス什器、OA機器など工場やオフィスで不要となる動産の処分、これまでは品物の特性毎に中古買取業者、資源リサイクル業者、産廃処理業者へそれぞれ別々に委託していた流れをエコネコルへ一本化し、手間とコストを削減しませんか？というご提案です。

不要となった動産の処分



ワンストップで解決！



Recycling Innovator

eCONeCOL

◆ワンストップサービスのメリット

- ◆ 契約を一本化してご担当者様のご負担と管理事務コストを削減！
- ◆ 運搬回数を削減して運搬コストを削減！
- ◆ 中古も廃棄品もまとめて撤去。最適撤去計画で作業費を削減！
- ◆ 自社工場での処理で高いリサイクル率を達成！
- ◆ 各動産を最適販売ルートへ売却額が上昇！

◆拡張サービス

- ◆ 建物や設備の解体撤去工事もワンストップで承ります。
- ◆ 低濃度PCB廃棄物の収集運搬・処理も承ります。
- ◆ 汚染土壌改良工事、アスベスト廃棄物処理もご相談ください。

主要拠点

本社工場

〒418-0111 静岡県富士宮市山宮3507-19
☎0544-58-5800

大型シュレッダー設備を備える本社工場を中心に、大小7箇所の工場を構え、自動車や複合機、産業廃棄物のリサイクル、金属スクラップのリサイクル、固形燃料の製造などを行っています。



浜松工場

〒434-0012 静岡県浜松市浜北区中瀬7698
☎053-545-6456

浜松市浜北区に営業所と加工・生産・輸送拠点を構え、日本有数の工業地帯である静岡県西部から愛知県東部を主な営業エリアとして金属スクラップのリサイクル、産業廃棄物の処理を行っています。



清水工場

〒424-0031 静岡市清水区横砂字若松2252-11
☎054-368-7000

清水港袖師第二埠頭の中に輸出拠点としての機能とともにギロチンシャー、プレス加工機を備えた工場を有し、静岡県中部東部地区を主な営業エリアとして金属スクラップを集荷しています。



東京営業所

〒105-0003
東京都港区西新橋1-16-3東洋海事ビル4F
☎03-3502-1022

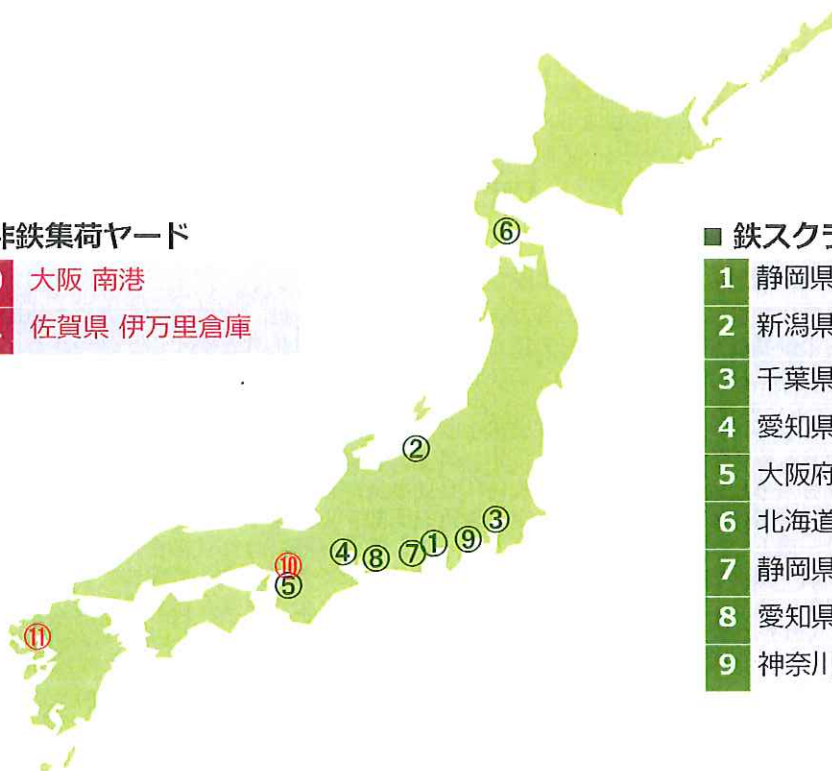
貿易事業、商社取引の営業拠点として、リサイクル資源の輸出入に係わる業務を行っています。

■ 非鉄集荷ヤード

- 10 大阪 南港
- 11 佐賀県 伊万里倉庫

■ 鉄スクラップ集荷ヤード

- 1 静岡県 田子の浦港
- 2 新潟県 直江津港
- 3 千葉県 船橋港
- 4 愛知県 稲永港
- 5 大阪府 泉北港
- 6 北海道 函館港
- 7 静岡県 清水港
- 8 愛知県 豊橋港
- 9 神奈川県 川崎港



会社概要

1. 当社概要

商号	株式会社エコネコル ECONECOL Inc.		
資本金	4億35百万円(2018年6月末現在)		
設立	1978年7月(創業1950年3月)		
本社所在地	〒418-0111 静岡県富士宮市山宮3507番地の19 TEL:0544-58-5800 FAX:0544-58-5807		
役員一覧	代表取締役社長 佐野文勝 専務取締役 石井裕高 取締役 福田智秀	取締役 佐野博志 取締役 鈴木秀一 監査役 小室直義	
従業員数	202名(2018年6月末現在)		
事業内容	鉄・非鉄金属リサイクル、廃プラスチックリサイクル、廃家電リサイクル 廃OA・事務機器リサイクル、遊技機リサイクル、建物・プラント解体 低濃度PCB廃棄物収集運搬、汚染土壌改良、一般・産業廃棄物処理 金属スクラップ・古紙・廃プラスチック等の輸出入		
出荷数量	2018年6月期 約68万トン 2017年6月期 約61万トン 2016年6月期 約65万トン 2015年6月期 約64万トン(※出荷数量は貿易取引も含む)		
取引銀行	三井住友銀行 静岡支店 三菱東京UFJ銀行 静岡支店	静岡銀行 富士宮支店 富士宮信用金庫 本店	みずほ銀行 静岡支店
株主	株式会社エンビプロ・ホールディングス		

2. 持株会社概要

商号	株式会社エンビプロ・ホールディングス ENVIPRO HOLDINGS Inc.		
資本金	14億9324万円(2018年6月末現在)		
上場市場	東京証券取引所 第1部 (証券コード:5698)		
加盟団体	日本経済団体連合会		
役員一覧	代表取締役社長 佐野富和 常務取締役 佐野文勝 取締役 春山孝造 社外取締役 村上美晴 社外取締役 黄圭燦 社外取締役 井手祥司	社外取締役(監査等委員) 遠藤隆三 社外取締役(監査等委員) 小室直義 社外取締役(監査等委員) 和田卓	
事業内容	グループ事業会社の経営管理、並びにそれに付帯する業務		
連結売上高	2018年6月期 37,456百万円 2017年6月期 29,122百万円 2016年6月期 29,130百万円		
株式保有会社	<子会社> 株式会社エコネコル 株式会社クロダリサイクル 株式会社3WM 株式会社しんえこ 株式会社アストコ 株式会社東洋ゴムチップ 株式会社ブライトイノベーション 株式会社プラ2プラ 株式会社VOLTA <持分法適用会社> 株式会社アビゾ 株式会社富士エコサイクル		

“もったいない”を世界に！ エコネコルはリサイクル資源の国際流通拠点

世界規模のリサイクル資源流通拠点となること、それがエコネコルのグローバル戦略。スクラップやバイオマス燃料を収集から選別、製品加工、出荷、保管まで一貫して行う総合企業として、リサイクル経済の最先端を拓きつづけます。

鉄スクラップ

天然資源に乏しいわが国において鉄スクラップは貴重な資源です。市中のスクラップを回収して再資源化する重要性が増しています。自社の破碎・選別工程を経て再資源化された鉄スクラップはアジア各国に出荷されます。日本は世界第2位の鉄スクラップ輸出国です。私達は世界の鉄鋼資源を支える役割を果たしています。

船積みされた鉄スクラップ



バイオマス燃料

PKS（パームヤシ殻）や木質ペレットはバイオマス発電所の発電燃料として注目を集めています。エコネコルではマレーシア、インドネシアから集荷したPKSや東南アジア産木質ペレットを、品質管理を行い全国各地の保管拠点より各発電所へ安定的に供給することができます。バイオマス燃料の使用はCO₂排出量削減を通じて環境保全に役立っています。

PKS (palm kernel shell)



非鉄・プラスチック

エコネコルの非鉄金属リサイクル事業はユニークな事業構造を持っています。市中から集められるスクラップだけでなく使用済み製品を独自の再資源化設備で選別し、非鉄原料を製造しています。国内の主要な非鉄製錬・二次合金メーカーを始め、アジア各国の需要家に販売しています。プラスチックはマテリアルとして再生するものを海外に輸出しています。

非鉄金属の選別設備



資源リサイクル事業

シュレッダーで粉砕される役目を終えた耐久消費財。エコネコルではシュレッダーダストを多様な再資源化施設で分離・分別を繰り返し、埋立処理されるダストを極限まで減らす取り組みをしています。

決して“ハイテク”とは言えないけれども他ではやっていない再資源化技術を、われわれは“**先端的ローテクノロジー**”と呼んで追求しています。



複合機



自動販売機



自動車



小型家電



産業廃棄物



破碎施設

金属やプラスチック、ガラスが複合された原料は破碎され、風力選別・磁力選別工程を経て次の選別工程へ送られます



シュレッダーダスト



ミックスメタル



鉄 (製品)

再生資源としてリサイクル



再資源化施設
固形燃料化施設

ミックスメタルとプラスチックが混合した破碎物は、独自の再資源化施設で選別され資源としてリサイクルします

再生資源としてリサイクル



燃料ガラリカク



希少金属



ステンレス



銅



アルミ



RPF

都市鉱山の採掘

わが国には全世界の埋蔵量の10%にも及ぶ希少資源が、工業製品などに含まれた状態で蓄積されていると言われています。

エコネコルでは、独自のリサイクル技術を用い、この「都市鉱山」と呼ばれる希少資源の採掘に取り組んでいます。

都市鉱山の採掘① 電子部品

電子部品を破碎し、含有する希少金属を独自の選別施設で濃縮して効率的に回収します。



都市鉱山の採掘② 小型家電

自治体を経由して回収された小型家電類は、細かく破碎して鉄やプラスチックを取り除いたうえで非鉄金属や希少金属を濃縮して回収します。



都市鉱山の採掘③ 灰

自治体の焼却炉で処理された一般廃棄物。通常は埋立処分される焼却灰の中に残留する非鉄金属や希少金属を回収する取組みを行っています。



都市鉱山の採掘④ 硬貨

破碎処理された耐久消費財や廃棄物、焼却灰から回収された硬貨は、種類ごとに選別したうえで還元されます。



都市鉱山の採掘⑤ 2次電池

リチウムイオンバッテリーなどの2次電池に含有されるニッケル・コバルトなどのレアメタルを回収する取組みを行っています。



研究室

選別・濃縮された原料に含まれる希少金属の含有度合を分析します。また2次電池の電極から溶媒を使って希少金属を抽出する研究をしています。



環境・労働安全衛生方針

当社は、「環境・労働安全衛生統合方針」を定め、安全への真摯な取組みに裏付けられた企業活動を通じて、地球環境の維持改善と従業員の安全確保に努めてまいります。

環境・労働安全衛生統合方針

私たちは、環境ビジネス企業としての使命を果たすことにより、社会に貢献します。そして『企業理念』の中にある「活財：あらゆるもののいのちを活かして使い回す」を実現するため、日本人が本来持っている“もったいない”の心を強く心に抱いて、事業活動にあたります。事業活動にあたっては、自然環境との調和ならびに地域との共生を大切に運営いたします。また、職場環境及び作業における危険源を明確にし、労働災害と病的健康状態の発生を未然に防止して、誇りをもてる安全で快適な職場を作ります。本方針は、一般に公表いたします。

1. 環境及び労働安全衛生に関わる法規制、ならびにその他の要求事項を遵守します。
2. 分解、分離、分別技術を磨き、家電・自動車等をはじめとする廃棄物の自己完結型リサイクルを目指します。
3. 事業活動にあたり省エネルギーはもちろん、代替燃料としてRPF(固形燃料)、廃プラスチックの供給を通じて、温暖化ガス削減に貢献します。
4. 事業活動時及び事故等の緊急時に於いても汚染予防を徹底し従業員の安全確保に努めます。
5. 力強く正確なラジオ体操、メリハリある指差呼称、明るく元気なご安全に！を生真面目に実行し凛(りん)として「安全の空気」に満ちた“場”を創ります。
6. 本方針遂行のため、行動目的・目標を設定し、必要に応じて見直しマネジメントシステムのパフォーマンスを向上させるために、継続的改善を推進します。
7. 本方針に沿った行動を行うよう、当社従業員及び当社のために働いているすべての人に周知します。

制定年月日：2007年10月1日
改訂年月日：2018年7月1日
株式会社エコネコル
代表取締役社長
佐野 文勝

ISO14001

当社では、1998年より環境マネジメントシステムの国際基準でありますISO14001の認証取得活動を行ってきました。自動車解体業では全国初、スクラップ取扱業者では2番目に取得いたしました。



OHSAS18001

2007年3月に労働安全衛生マネジメントの国際基準であるOHSAS18001の認証を取得しました。この規格は、組織が従業員の業務上の労働安全と衛生に関するリスクを洗い出し、対策を講じることにより問題発生リスクを低減させることを目的としています。



環境マネジメント ～事故や災害、汚染のない職場づくり～

当社の企業理念にある「常に社会にとって必要な事業を創造し続ける」とは、企業活動を通じて地球環境の維持改善を目指すこと、および我社で働く従業員が自信と誇りを持って生き生きと働くことのできる“場”を作ることであると我々は考えます。

当社では組織横断プロジェクト活動の一つとして『環境労働安全衛生委員会』を中心に、業務上の環境及び安全衛生リスク低減を目的とした活動を推進しております。同委員会の主な活動内容としましては、ISOで義務付けられている業務はもちろんのこと、毎朝の朝礼時に全従業員が業務上「危険と感じたこと」を報告する『ヒヤリハット制度』、非常時作業時に危険源の特定と対策を周知する『KYT(危険予知トレーニング)活動』、委員が危険予防の一環として行う『環境安全パトロール』等、多岐にわたります。当社では、どんな小さな事故でも朝礼やメール・報告書等で全社展開することにより、全ての従業員への周知と意識付けを行っております。また、このほかにも全従業員(臨時従業員も含む)を対象とした従業員満足度アンケートを実施し、現場作業員の要望を取り入れた労働環境の改善にも取り組んでおります。

品質方針／情報セキュリティ基本方針

当社は、当社で定めた適用範囲に関し「品質方針」を定め、品質向上への真摯な取組みに裏付けられた企業活動を通じて、顧客満足と信頼の確保に努めてまいります。

エコネコル品質方針

私たちは、環境ビジネス企業としての使命を果たすことにより、社会に貢献します。そして『企業理念』の中にある「活財：あらゆるもののいのちを生かして使い回す」を実現するため、日本人が本来持っている“もったいない”の心を強く心に抱いて、事業活動にあたります。事業活動にあたっては、自然環境との調和ならびに地域との共生を大切にして運営いたします。また、運搬、加工、選別及び検取作業における基準を明確にし、製品への不純物の混入を未然に防止して、顧客満足と信頼を提供できる職場を作ります。

本方針は、一般に公表いたします。

1. 顧客の要求品質と満足する製品を提供します。
2. 製品とサービスを通じて、顧客満足と信頼を高めていきます。
3. 法的要求事項を遵守します。
4. 本方針遂行のため、行動目的・目標を設定し、必要に応じて見直し、マネジメントシステムの継続的改善を推進します。
5. 本方針に沿った行動を行うよう、当社従業員及び当社のために働いているすべての人に周知します。

ISO9001

2013年4月に製品やサービスの品質保証を通じて、顧客満足向上と品質マネジメントシステムの継続的な改善を実現する国際規格であるISO9001を取得致しました。

QMSIについては鉄・非鉄スクラップ、古紙、プラスチックを含む輸出用再生資源の仕入、運搬、加工、保管、出荷及び関連する貿易業務



制定年月日：2013年1月1日
株式会社エコネコル
代表取締役社長
佐野 文勝

各社は、「情報セキュリティ基本方針」を定め、安全への真摯な取組みに裏付けられた企業活動を通じて、地球環境の維持改善と従業員の安全確保とともに、各社が取り扱うお客様から発生する廃棄情報機器内の情報資産を適切に保護することに努めてまいります。

エンビプロ・ホールディングス グループ 情報セキュリティ基本方針

私たちは、環境ビジネス企業としての使命を果たすことにより、社会に貢献します。そして『企業理念』の中にある「活財：あらゆるものの命を生かして使い回す」を実現するため、日本人が本来持っている“もったいない”の心を強く心に抱いて、事業活動にあたります。事業活動にあたっては、自然環境との調和ならびに地域との共生を大切にして運営いたします。また、職場環境及び作業における危険源を明確にし、情報資産の保護と漏えい、改ざん、き損の発生を未然防止し、誇りをもてる安全で快適な職場を創ります。

本方針は、一般に公表いたします。

1. 情報セキュリティに関わる法規制、ならびにその他の要求事項を遵守します。
2. 業務処理統制を実施し、ヒューマンエラー対策の向上を目指します。
3. 事業活動時及び事故等の緊急時に於いても情報資産の保護を徹底し安全確保に努めます。
4. 情報システムのマネジメントを実行し、凜として「情報セキュリティの空気」に満ちた“場”を創ります。
5. 本方針遂行のため、行動目的・目標を設定し、必要に応じて見直し、マネジメントシステム及び情報セキュリティ事故件数の削減に努め、継続的改善を推進します。
6. 本方針に沿った行動を行うよう、各社従業員及び各社のために働いているすべての人に周知します。

ISO27001

2012年8月に組織が保有する情報にかかわるさまざまなリスクを適切に管理し、組織の価値向上をもたらす国際規格であるISO27001を取得致しました。

ISMSIについては廃棄情報機器の保管、破碎、手解体、運搬における廃棄情報機器内部のデータに対するセキュリティ



制定年月日：2012年8月1日
エンビプロ・ホールディングス グループ代表
佐野 富和

資格・特許

自動車リサイクル法 許可・登録一覧表

事業所	都道府県・政令市	許可・登録番号	許可・登録年月日	有効年月日	引取業	フロン類回収業	破砕業		
							解体	前処理	破砕
本社	静岡県	20223500378	平成16年7月1日	平成31年6月30日			○		
		20226500378	平成16年7月1日	平成31年6月30日					○

第一種フロン類回収業者登録一覧表

事業所	都道府県・政令市	登録番号	登録年月日	有効年月日	備考
本社	静岡県	静岡100035	平成14年3月11日	平成34年3月10日	本社・三園平手解体・浜松

古物商許可一覧表

事業所	都道府県・政令市	登録番号	登録年月日
本社	静岡県	491110075800	昭和62年8月18日
東京事務所	東京都	301081604394	平成28年2月2日

金属くず商許可一覧表

事業所	都道府県・政令市	登録番号	登録年月日
本社	静岡県	第271号	昭和62年8月18日
浜松工場	静岡県	第49131K000003号	平成29年5月8日
清水工場	静岡県	第49113K000003号	平成29年5月9日
田子の浦ヤード	静岡県	第49110K000005号	平成29年5月17日

建設業許可

事業所	都道府県・政令市	許可番号	許可年月日	建設業の種類
本社	静岡県	般-26 第20044号	平成27年3月1日	とび・土工
本社	静岡県	般-28 第20044号	平成29年3月15日	解体工事

電子マニフェストシステム加入証

電子マニフェストシステム加入証(収集運搬業者)	日本産業廃棄物処理振興センター	加入者番号3014779
電子マニフェストシステム加入証(処分業者)	日本産業廃棄物処理振興センター	加入者番号3000855
	日本産業廃棄物処理振興センター	加入者番号3006670
	日本産業廃棄物処理振興センター	加入者番号3014779
	日本産業廃棄物処理振興センター	加入者番号3016069
	日本産業廃棄物処理振興センター	加入者番号3016105

小型家電リサイクル法認定事業者

認定証	経済産業省	認定番号 第18号
-----	-------	-----------

貨物自動車運送事業

一般貨物自動車運送事業許可書	中部運輸局	中運自貨第92号
		事業者番号550001963

一般計量証明事業

計量証明事業登録証	静岡県	第180-2号
	静岡県	第420-2号
	静岡県	第416-2号

貿易関係

中国輸出ライセンス	中華人民共和国国家質量監督檢驗檢疫総局	LicenceNo.A392040950
-----------	---------------------	----------------------

特許

特許第4149121号	廃棄物処理装置およびその処理方法
特許第4376178号	シュレツダーダストの処理方法及びその設備
特許第5492231号	電極材のリサイクル装置及び方法

エンビプロ・ホールディングスグループ

株式会社エコネコル（資本金：4億3,500万円）
〒418-0111 静岡県富士宮市山宮3507番地の19
TEL: 0544-58-5800 FAX: 0544-58-5807
<http://www.econecol.co.jp/>



エコネコルは、静岡県東部地区を中心に、60年余にわたりリサイクル事業を営んでいます。エンビプロ・ホールディングスグループの中核会社として、リサイクル資源の生産及び輸出、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理等の事業を展開しています。

株式会社プラ2プラ（資本金：4,000万円）
〒455-0026 愛知県名古屋市港区昭和町14-24（株式会社アビツ内）
TEL: 052-626-5100 FAX: 052-626-5103
プラスチックリサイクル事業



プラ2プラはプラスチックに特化したリサイクルを行っています。平成29年7月に設立。（持株比率：エコネコル51%、進業化成19%、マキウラ鋼業15%、アビツ15%）

株式会社3WM（資本金：2億7,550万円）
〒455-0036 愛知県名古屋市港区浜2-3-5 築港ビル2F
TEL: 052-659-5200 FAX: 052-659-5208
<http://www.3wm.co.jp>



中古自動車・部品等の輸出事業

3WMは、世界中のドライバーに高品質な日本の中古自動車・部品等を供給しています。UAE・チリ、ウガンダに販売拠点を置き、商品物流ネットワークを拡大しております。

株式会社クロダリサイクル（資本金：4,000万円）
〒041-0824 北海道函館市西桔梗町246-27
TEL: 0138-49-8880 FAX: 0138-49-8960
<http://www.kurodarecycle.co.jp/>



金属・プラスチックスクラップおよび使用済自動車のリサイクル事業
使用済み家電製品（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機）の再商品化に関する事業

クロダリサイクルは、地域に密着し事業を行い創業90年を迎えました。道南地区を中心に金属リサイクル、家電リサイクル、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理事業を展開しています。

株式会社しんえこ（資本金：1億円）
〒390-0852 長野県松本市島立2346番地
TEL: 0263-47-3211 FAX: 0263-47-3213
<http://www.syneco.co.jp>



金属・プラスチックのリサイクル事業

しんえこは、平成23年4月に当社グループに加わりました。長野県で唯一の大型シュレッダーを擁し、一連の設備を活用した金属・プラスチックリサイクル、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理事業を展開しています。

株式会社アストコ（資本金：1,000万円）
〒105-0003 東京都中央区京橋3丁目7番5号 京橋スクエア9階（株式会社E3内）
TEL: 03-6263-2675 FAX: 03-6263-2676
<https://bright.astoco.jp/>



障がい者福祉と資源リサイクル事業

アストコは、平成25年12月に（株）エコミットとして新設され、平成28年10月に社名変更致しました。資源リサイクル事業との組合せによる障がい者支援、雇用創出を目指した障がい福祉サービス事業を展開しています。

株式会社VOLTA（資本金：2億円）
〒418-0111 静岡県富士宮市山宮3507番地の19
（株式会社エンビプロ・ホールディングス内）
TEL: 0544-58-0521 FAX: 0544-58-0541
リチウム電池の再利用事業
リチウムイオン電池から有用金属を回収しています。平成30年1月に設立しました。
（エンビプロ・ホールディングス100%）



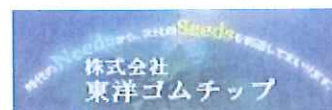
エンビプロ・ホールディングスグループ

株式会社東洋ゴムチップ（資本金:1億円）
〒371-0215 群馬県前橋市粕川町深津1573番
TEL: 027-285-3131 FAX: 027-230-6008

<http://www.envipro-toyo.co.jp/>

タイヤ及び、ゴム工業製品の再原料化事業

廃ゴムに関するリサイクル及びゴムチップ等(弾性舗装材)のゴム製品の製造・販売を行っており、平成27年12月に当社グループに加わりました。



株式会社ブライティノベーション（資本金:1,000万円）
〒153-0062 東京都目黒区三田1-12-24 MT3ビル2階
TEL: 03-6412-7195 FAX: 03-6412-7196

<http://brightinnovation.jp/>

コンサルティング事業及び、新規事業開発支援

環境イノベーション社会イノベーションを軸としたコンサルティング事業を展開しています。平成28年4月に設立いたしました。(エンビプロ・ホールディングス51%)



株式会社アビツ（資本金:2億7,000万円）
〒455-0026 愛知県名古屋市中区昭和町14-24
TEL: 052-619-6600 FAX: 052-619-6601

<http://www.arbiz.co.jp>

金属・プラスチックスクラップおよび使用済自動車のリサイクル事業

アビツは、株式会社ユー・エス・エスとの合併事業で、中京地区において、廃自動車をはじめとするさまざまな廃棄物の破碎・選別処理を行い、資源に還元する独自のシステムを活用し、リサイクル活動に取り組んでおります。(ユー・エス・エス51%、エンビプロ・ホールディングス49%)



株式会社富士エコサイクル（資本金:2億円）
〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川1930番地
TEL: 053-523-1152 FAX: 053-523-1153

<http://www.fujitsu-general.com/jp/fujieco>

使用済み家電製品(エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機)の再商品化に関する事業

富士エコサイクルは、株式会社富士通ゼネラルを含む家電メーカー5社との合併事業。Bグループの指定引取場所として、また使用済み家電製品を破碎・選別・回収することにより、高いリサイクル率を実現しております。

(富士通ゼネラル60%、エンビプロ・ホールディングス20%、ソニー5%、シャープ5%、日立アプライアンス5%、三菱電機5%)



株式会社エンビプロ・ホールディングス（資本金:7億314万円）
〒418-0111 静岡県富士宮市山宮3507番地の19
TEL: 0544-58-0521 FAX: 0544-58-0541

<http://envipro.jp/>

グループ事業会社の経営管理、並びにそれに付帯する事業

エンビプロ・ホールディングスは、グループ全体における戦略的な意思決定や最適な資源配分、コンプライアンス遵守体制の強化を目的にエコネコルの親会社(純粋持株会社)として平成22年に設立されました。平成25年に東京証券取引所市場第二部に株式を上場。平成30年東証第一部に株式を上場。日本経済団体連合会会員。



資源を

発掘エコネコル

え？これ、宝の山に見えないすか？

金やダイヤモンドだけに価値があるわけじゃない。
ここにある資源は価値を生む。
国産を、そして経済を、多くの人を動かす価値がある。
この会社で見つけた、やりがいという名の使命を。